

平成24 年度（ 23 年度実施分） 事務事業目的評価表

様式1-1

記入日 平成 24 年 10 月 2 日

1 事務事業 の 現 状 (D O)	事務事業名	No. 561018	高額介護サービス事業				主管課名	高齢福祉課											
	この事務事業 の位置	政策	誰もが健康で生きがいのある暮らし				課長名	深谷 幸広											
		施策	生涯健康で安心して暮らし続けられるまち																
		基本事業	介護予防効果による要介護認定者などの増加防止																
	(1)事業の概要																		
	要介護者が支払った1割の負担額が世帯合計で1か月の負担上限額を超えた場合は、高額介護サービス費として、超えた分が払い戻される。						(5)活動指標(事務事業の活動量を表す指標) … 数値は(9)												
							<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <th style="width: 80%;">名 称</th> <th style="width: 20%;">単 位</th> </tr> <tr> <td>要介護等認定者数(各年10月1日)</td> <td>人</td> </tr> <tr> <td> </td> <td> </td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">その指標</td> <td> </td> </tr> </table>					名 称	単 位	要介護等認定者数(各年10月1日)	人			その指標	
	名 称	単 位																	
	要介護等認定者数(各年10月1日)	人																	
その指標																			
(23年度に実施した具体的なこの事業のやり方、手順等)		申請 審査 実施 支給額の交付																	
24年度計画		前年と同様 変更あり			変更内容														
(2)対象(この事業の対象、範囲となる人、物)						(6)対象指標(対象の大きさを表す指標) … 数値は(9)													
介護サービス利用者						<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <th style="width: 80%;">名 称</th> <th style="width: 20%;">単 位</th> </tr> <tr> <td>介護(介護予防)サービスの利用者数</td> <td>人</td> </tr> <tr> <td> </td> <td> </td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">その指標</td> <td> </td> </tr> </table>					名 称	単 位	介護(介護予防)サービスの利用者数	人			その指標		
名 称	単 位																		
介護(介護予防)サービスの利用者数	人																		
その指標																			
(3)意図(この事業によって(2)の対象をどのような状態にしたいのか)						(7)成果指標(意図の達成度を示す指標) … 数値は(9)													
介護サービスを利用する人が必要なサービス給付を受けられる						<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <th style="width: 80%;">名 称</th> <th style="width: 20%;">単 位</th> </tr> <tr> <td>高齢介護サービス費の受給者延数</td> <td>人</td> </tr> <tr> <td> </td> <td> </td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">その指標</td> <td> </td> </tr> </table>					名 称	単 位	高齢介護サービス費の受給者延数	人			その指標		
名 称	単 位																		
高齢介護サービス費の受給者延数	人																		
その指標																			
(4)結果(上位基本事業の意図：基本事業にどのように貢献するか)						(8)結果の成果指標(上位基本事業の成果指標) … 数値は(9)													
公平な負担のもと安心して必要な介護サービスを利用してもらう						<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <th style="width: 80%;">名 称</th> <th style="width: 20%;">単 位</th> </tr> <tr> <td>一月あたりの受給者数</td> <td>人</td> </tr> <tr> <td> </td> <td> </td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">その指標</td> <td> </td> </tr> </table>					名 称	単 位	一月あたりの受給者数	人			その指標		
名 称	単 位																		
一月あたりの受給者数	人																		
その指標																			
(9)事務事業の各種指標の実績と見込及び目標																			
指標	年度	単位	22年度実績値	23年度実績値	24年度計画値	25年度目標値	26年度目標値	27年度目標値											
(5)の活動指標		人	877	930	985	1,045	1,107	1,174											
(6)の対象指標		人	727	775	800	849	900	953											
(7)の成果指標		人	1,830	2,068	2,140	2,255	2,376	2,504											
(8)の結果の成果指標		人	727	775	800	849	900	953											
(10)予算費目																			
会計		06 介護保険特別会計(保険事業勘定)					款	02	項	04	目 01								
(11)コスト																			
事業費(決算又は予算額)		年度	22年度実績値	23年度実績値	24年度計画値	25年度目標値	26年度目標値	27年度目標値											
A 財源内訳	国庫支出金	千円	3,452	3,366	3,790	3,995	4,211	4,438											
	県支出金	千円	2,201	2,158	2,369	2,497	2,631	2,773											
	地方債	千円	0	0	0	0	0	0											
	その他	千円	5,111	5,250	5,496	5,793	6,105	6,435											
	一般財源	千円	5,688	7,521	7,299	7,692	8,108	8,545											
	人件費B	千円	266	271	271	271	271	271	271										
正職員従事時間×人数		時間×人	18×4	18×4	18×4	18×4	18×4	18×4											
正職員以外の人件費		千円	0	0	0	0	0	0											
その他費用C		千円																	
トータルコストA+B+C		千円	16,718	18,566	19,225	20,248	21,326	22,462											
単位あたりコスト(トータルコスト/(6)の対象指標)		千円/人	23	24	24	24	24	24											

様式1-2

2 環境変化と住民意見等	事務事業名	No.	561018	高額介護サービス事業
	(1)この事務事業はいつから開始したのか？			(4)事業実施上の課題、住民・議会等からの意見は？
	平成12年 から			3年に1回介護保険事業計画の見直しを実施している。 要介護者、要支援者の増加に伴い、給付費は増加傾向にある。
	(2)この事務事業を開始したきっかけは？			
介護保険制度の施行により				
(3)事務事業を取り巻く状況は開始時期や過去と比べ変化しているか？				
変化していない		変化している		変化した内容

3 評価(SEE)	目的妥当性	(1)この事務事業は法定受託事務ですか、それとも、自治事務ですか？また、この事務事業を行う根拠や理由はなんですか？	法定受託事務	→	根拠法令	法定受託事務は(2)から(5)への記載不要、(6)から評価する
		自治事務	→	根拠法令	介護保険法	
				→	この事務を行う根拠又は理由	介護保険法第51条
		(2)この事業の意図は結果(基本事業の意図)に結びつきますか？	結びつく		理由	
		結びつかない	→			
	有効性	(3)対象を見直すこと(対象の拡大又は縮小)はできませんか？	できる	→	拡大	内容
		できない	→	縮小		
	効率性	(4)意図を見直すこと(意図の追加・拡充(意図の段階は正しいか)又は絞込み)はできませんか？	できる	→	追加	内容
		できない	→	絞込み		
	公平性	(5)この事業を廃止した場合の影響はありますか？	影響が大きい	}	理由又は内容	
多少影響がある		}				
影響はない						
公平性	(6)今以上に事業の成果を向上させることはできませんか？	できる	}	理由又は内容	要介護認定者の増加に伴い、本事業の対象者も増加傾向にあるため	
	1-(7)の成果指標を向上させることはできませんか？	できない				
公平性	(7)類似又は関連する事業はありませんか？また、類似事業との再編で費用対効果が向上しますか？	ある	→	庁内事業	類似事業名	
	ない	→	庁外事業			
公平性	(8)現在の成果水準のままでは事業費を削減する方法はありませんか？(仕様や工法の変更、住民の協力など)	ある	→	内容		
	ない	→				
公平性	(9)現状より人件費を削減する方法はありませんか？(従事時間を削減できないか？正職員以外の職員や外部委託はできないか？)	ある	→	内容		
	ない	→				
公平性	(10)受益者負担はありますか？また、受益者負担割合は適正ですか？	ある	}	現状で適正	内容	
	ない	}				検討が必要
	受益者がいない					

4 改革改善案(PLAN)	(1)今後の事業の方向性	拡大	改善	現状維持	縮小	統合	廃止・休止
		コストの方向性	維持	事業費の方向性	維持	成果の方向性	維持
	(2)改革・改善案 対象、意図、手段等の見直しなど	3年ごとに策定される介護保険事業計画において、サービスの利用状況を分析し、必要な見直しを図っていく。					